

箕面国有林における植生等調査及びフェノロジーカレンダー作成業務概要

■業務概要

1. 目的

「箕面体験学習の森」の利用者(個人、家族等)に対し、植物の開花・結実・紅葉、昆虫の羽化・繁殖・産卵、野鳥の飛来等、自然の観察に適した時期の情報を提供し、来訪を促すことを目的とする。

2. 調査項目

- (1) 植物相等調査
- (2) 既存情報の収集及び分類整理
- (3) フェノロジーカレンダーの作成

■業務内容

1. 植物相等調査結果

(1) 調査実施状況

・おもに植物の開花、結実を把握するため、適切な時期に調査を実施した。日程は以下のとおり。

植物相等調査:令和4年7月20日、7月28日、8月15日、9月26日、10月20日、10月31日

補足調査:令和4年12月15日

(2) 調査結果

①植物相

- ・56科131種の維管束植物を確認。
- ・絶滅危惧種はノカンゾウ、エビネ、キキョウの3種を確認。ただし、花の谷の整備の際、植栽されたものである可能性がある。



写真 令和4年度に確認した絶滅危惧種

左からノカンゾウ、エビネ、キキョウ

②その他の生物相

- ・昆虫類は5目10科16種の昆虫類を確認。
- ・昆虫類の絶滅危惧種はオオムラサキ1種を確認。
- ・その他、両生類は1種、は虫類は1種、鳥類は5種を確認。



写真 令和4年度に初めて確認した昆虫類

左側からブドウトラカミキリ、クスサン(繭)、ツマキシヤチホコ(幼虫)、アカタテハ

2. 既存情報の収集及び分類整理

①植物相

- ・合計 123 科 453 種の維管束植物が確認されている。
- ・自生と考えられる絶滅危惧種は、ギンラン、オオヒナノウスツボ、ボタン属の一種（ベニバナヤマシャクヤクの可能性あり）の 3 種が確認されている。

- ・平成 28～令和 3 年度の調査資料および今年度の調査結果をあわせると、箕面体験学習の森では、合計 123 科 453 種の維管束植物が確認されている。
- ・自生と考えられる絶滅危惧種は、ギンラン（環境省 RL: 準絶滅危惧、大阪府 RL: 準絶滅危惧）、オオヒナノウスツボ（大阪府 RL: 準絶滅危惧）、ボタン属の一種（ベニバナヤマシャクヤクの場合、大阪府 RL: 絶滅危惧 I 類）の 3 種が確認されている。

②その他の生物相

- ・14 目 114 科 377 種の昆虫類が確認されている。
- ・昆虫類の絶滅危惧種は 14 種類確認されている。
- ・その他の動物として、両生類 5 種、は虫類 8 種、ほ乳類 7 種が確認されている。
- ・その他の動物の絶滅危惧種は 5 種類確認されている。

- ・平成 28～令和 3 年度の調査資料および今年度の調査結果をあわせると、箕面体験学習の森では、合計 14 目 114 科 377 種の昆虫類が確認されている。
- ・また、両生類 5 種、は虫類 8 種、ほ乳類 7 種が確認されている。
- ・これまで確認されている昆虫類の絶滅危惧種は、オオルリボシヤンマ、ミヤマアカネ、ハンミョウ、スミナガシ、オオムラサキなど 14 種類、その他の動物の絶滅危惧種は、トノサマガエル、シュレーゲルアオガエル、ヒバカリ、ヤマカガシの 4 種である。

3. フェノロジーカレンダーの作成

- ・現地調査結果、資料収集結果に基づき、フェノロジーカレンダーを作成。
- ・A3 判両面を想定し、フェノロジーカレンダーとあわせて、箕面体験学習の四季の概要を解説した資料を作成。

(1) 検討項目の概要

検討項目	検討内容
体裁	・配布することを前提に、A3 版両面を想定する。 ・作成したフェノロジーカレンダーを看板などに活用できるよう、表面、裏面を別々にしても違和感のないような内容、デザインとする。
掲載する生物	・箕面体験学習の森の利用者がアクセスしやすい「花の谷」を中心として、周辺の歩道沿いで観察できる植物、動物を対象とする。
掲載内容	・表面: 春、夏、秋、冬の四季に応じた箕面体験学習の森の概要の解説 ・裏面:
候補種の選定	・収集した資料や現地調査結果に基づき、箕面体験学習の森で確認されている植物、生物の中から、花の美しいもの、シンボリックなものを選定。
候補種のフェノロジーの整理	・収集した資料や現地調査結果に基づき、一般的な観察時期ではなく、できるだけ、箕面体験学習の森で確認できる時期を整理した。

(2)フェノロジーカレンダーの作成

- ・検討結果に基づき、フェノロジーカレンダーを作成した。
- ・フェノロジーカレンダーの内容は図 1、図 2 のとおり。



図 1 フェノロジーカレンダー表面：「箕面体験学習の森」の四季

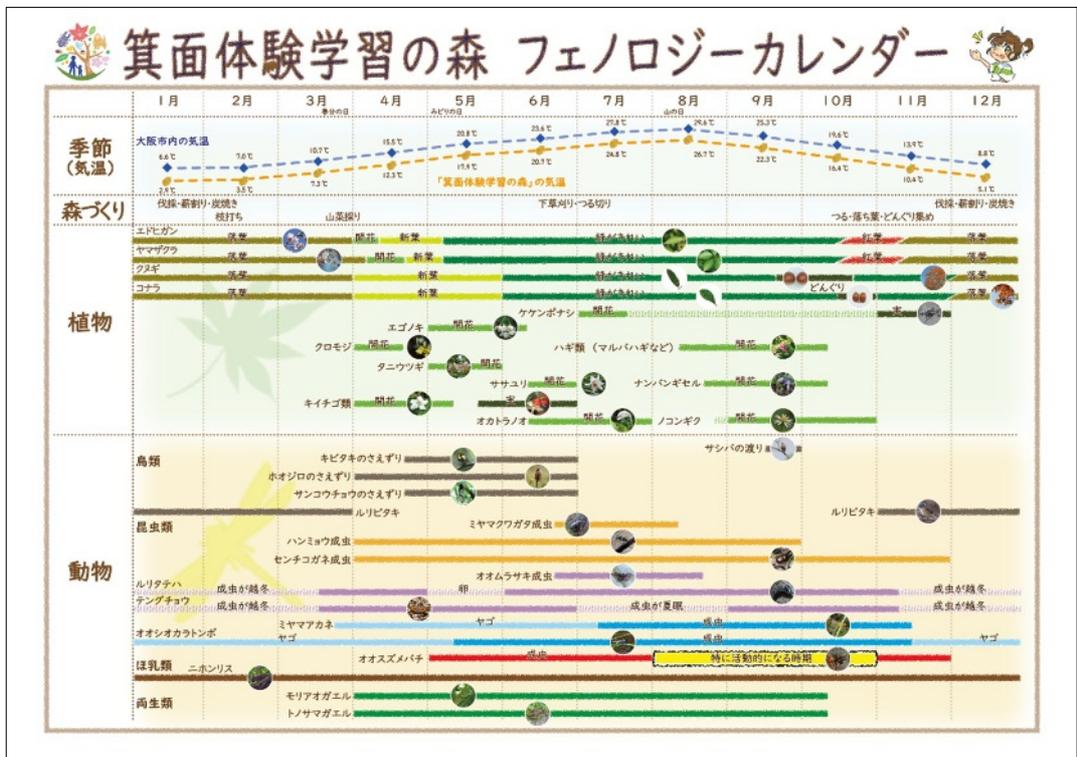


図 2 フェノロジーカレンダー裏面：箕面体験学習の森フェノロジーカレンダー